

議会活動への理解と認識を深めてもらい、議会をより身近なものとしていただくため、ホームページを開設しています。ぜひご覧ください。(ホームページアドレス)www.city.hiroshima.lg.jp/gikai/

- ・平和行政の再考を
- ・犯罪ゼロ社会をめざして
- 近松里子 (日本共産党・中区)
- ・被災者支援
- ・土砂災害対策の抜本的見直しを
- ・高齢者施策推進プラン
- ・国保料
- ・非婚ひとり親の支援
- 児玉光禎 (自民党・保守クラブ・佐伯区)
- ・行政の最大責務は市民の生命と財産を守ること
- 山路英男 (自由民主党・東区)
- ・今後の災害復旧
- ・留守家庭子ども会事業
- ・地域包括支援センター
- ・障害者施策
- ・デマンド交通
- 渡辺好造 (公明党・南区)
- ・広島市の防災・危機管理体制のあり方
- ・この度の豪雨災害における被災者支援システム導入・運用の効果
- ・行政・議会BCP(業務継続計画)策定の取組
- ・2020年を見据えた平和行政の取組
- ・待機児童の解消に向けた取組
- 清水良三 (市民連合・佐伯区)
- ・平和行政
- ・原爆症に係る医療特別手当の支給
- ・児童相談所の建替えと機能強化
- ・災害対策の課題
- 伊藤昭善 (市政改革ネットワーク・安佐北区)
- ・市長の政治姿勢と危機管理意識
- ・土砂災害対策と自主防災のあり方
- ・監査報告と取組み



児玉光禎 自民党・保守クラブ (佐伯区)

危機管理体制の充実強化を

市の基本計画では「災害に強い組織体制の整備」が基本方針の一つに掲げられています。平常時からの調査・分析等により災害発生前に危険箇所を見極めるためには、他の政令市同様、万全な体制が必要と思えますが、どうですか。

本市では消防局の危機管理本部が平常時・発災時に担当部署の総合調整を行うことになっております。この度の災害で本来の機能を発揮したか、検証部会の報告や提言を踏まえる必要がありますが、今後、災害予防の視点から組織体制の整備・充実を図っていききたいと思っております。

本市では消防局の危機管理本部が平常時・発災時に担当部署の総合調整を行うことになっております。この度の災害で本来の機能を発揮したか、検証部会の報告や提言を踏まえる必要がありますが、今後、災害予防の視点から組織体制の整備・充実を図っていききたいと思っております。



避難対策等検証部会 の様子

ダイオキシン対策は?

吉見園沖の産業廃棄物処分場にあるダイオキシンは、南海トラフ巨大地震が起これば、液状化現象によって地上に露出し、甚大な被害を与えると考えられます。市はどう考えているのですか。

県は、処分場の上部を厚さ50センチメートル以上で覆土しており、大地震の発生により、万一、埋立処分した廃棄物の液状化現象が発生した場合、速やかに覆土を実施するなど、万全を期すこととしております。本市としては、県に対し改めて検証・報告を求め、対策の必要があれば、対応を働きかけたいと考えています。

交通弱者の外出支援

高齢者などの交通弱者が、外出、通院、買い物などしやすい環境を作るため、予約型の乗合タクシー(玄関から玄関まで)の導入支援を進めてはどうですか。

本市では、地域が主体となった乗合タクシーの導入促進に取り組んでいます。ご提案のデマンド型については、特に、高齢化率の高い郊外部の住宅団地などの交通不便地域において、有効な交通手段の一つと考えられます。今後、地域の合意形成が図られるようであれば、積極的に導入を支援していききたいと考えています。



留守家庭子ども会 の様子



山路英男 自由民主党 (東区)

留守家庭子ども会事業の運営改善

女性が安心して子育てしながらかける環境を作り、女性の活躍の場を広げるためにも、留守家庭子ども会事業において、気象警報時の休会基準の見直しなどを検討してはどうですか。

警報が発表された場合休業日を同様の扱いにすることについては、児童の安全確保の観点から、地区ごとの地理的状況とともに、保護者の意向も踏まえて慎重に対応すべき課題であることから、学校の意見を参考にしつつ、保護者と十分協議の上、対応していききたいと考えています。



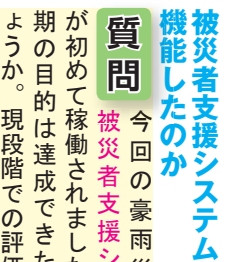
渡辺好造 公明党 (南区)

2020年を見据えた平和行政を

2020ビジョンを見据えたこれからの一年、一年は、世界の為政者や青年を迎える着実な流れを構築すること、そして広島と長崎がよ

り連携を密にして、核廃絶と世界恒久平和の実現を世界に発信していかなければなりません。こうした流れを今後どう作り上げていくのですか。

来年の開催を目指す国連軍縮会議等で国内外の若い人々が参加できる交流イベントの実施の可能性について検討したいと考えています。こうした取り組みの積み重ねにより、世界的な機運の醸成を図りたいと考えています。

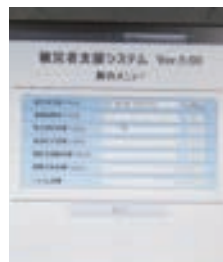


渡辺好造 公明党 (南区)

被災者支援システムは機能したのか

今回の豪雨災害で、被災者支援システムが初めて稼働されましたが、その目的は達成できたのでしょうか。現段階での評価についてお答えください。

この度の災害は被害が甚大で、被害状況の把握に日時を要し、システムへの被害状況の投入はその後に行いました。り災証明は、結果的にこのシステムを使用せずに発行しましたが、義援金等の速やかな支給が行われ、有意義な使い方ができています。課題もありませんが、解消に努め、本格的な義援金の配分等に有効に活用したいと考えています。



被災者支援システム

集団的自衛権容認に「ノー」を

市長は今年の8・6平和宣言で、核に依存し、戦争への道を閉ざすとする集団的自衛権に関する政府のやり方に「ノー」と言わなければならないと考えていますか。

被爆体験に関する懇談会で検討していた結果、核兵器のない平和な世界実現への基本的考え方をしっかりと伝える方がよいとの議論がまとまりました。集団的自衛権という文言は確かに入れていませんが、政府に対し、現行憲法の崇高な平和主義のもとで69年間戦争をしなかつた事実を重く受け止めるよう求めており、より高い次元のメッセージの発信ができたと思います。



児童相談所 (広島市児童総合相談センター内)



清水良三 市民連合 (佐伯区)

児童相談所の建て替えと機能充実を

児童相談所・こども療育センターの施設が古く、しかも狭隘で、受け入れ体制にも課題があります。早急に建て替えの計画を進め、併せて児童福祉司、心理司を含め職員を増やす必要があるのでは?

昨年度から整備内容について調査・検討しています。できるだけ早期に整備内容の取りまとめを行い、遅くとも平成27年度には基本計画の策定に着手したいと考えています。また、これまでも専門的な知識や技術を有する職員配置の充実を図ってきており、今後とも、必要な人員の確保に努めていききたいと考えています。

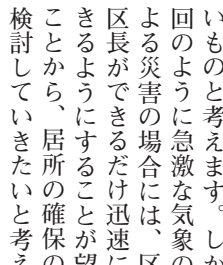


伊藤昭善 市政改革ネットワーク (安佐北区)

区長・副区長は管内居住を

災害時の初動対応等を最優先に考えれば、区長・副区長等の指揮官はいつでも迅速に動けるよう、区役所の近くに居住させるべきではありませんか。

台風に伴う災害発生など必要な人員体制を整えていける場合には、区長、副区長の居住地を問題にする必要はないものと考えています。しかし、今回のように急激な気象の変化による災害の場合には、区長、副区長ができるだけ迅速に対応できるようにすることが望ましいことから、居所の確保の方策を検討していききたいと考えています。



防災行政無線屋外受信機

防災サイレンの増設を急げ

今回の災害では、防災行政無線、防災サイレン、屋外スピーカーの未設置や無作為が判明。かねて要望してきたように、大至急地域防災計画を見直し、増設を進めるべきだと思えますが、どうですか。

防災行政無線屋外受信機については、区役所等、主要な防災拠点への設置を完了しています。サイレンについては、屋外受信機による防災情報の伝達が行き届かない地域に設置することとしており、現行設置計画での残り5か所について26年度に2か所、27年度以降に3か所増設する予定です。

用語解説

本文中に赤字で表記した用語を解説しています。

地域防災計画

災害対策基本法の規定に基づき、広島市防災会議が作成。広島市の地域に係る防災に関し、市等が処理すべき事務や業務の大綱等を定めている。

市営住宅マネジメント計画

低額所得者や高齢者など住宅の確保に特に配慮を必要とする人が適切な住宅を確保できるように、市営住宅ストックを再編・集約化し、適切な管理運営を行うことを目的とする計画。

スクールソーシャルワーカー

学校と児童相談所など関係機関とのネットワークを構築したり、家庭など児童生徒の生活環境に働きかけたりするなど支援活動を行っており、いじめ、

不登校、児童虐待等の問題の早期発見、早期対応を図る上で重要な役割を担っている。

賠償

賠償や償還を求めること。国家賠償法第1条第2項などに規定がある。

基本計画

第5次広島市基本計画のこと。広島市基本構想を達成するための施策の大綱を総合的、体系的に定めている。

被災者支援システム

大規模な災害の発生に際し、被災者情報を一元的に管理し、り災証明書の発行や義援金の交付等の事務処理を円滑に行うことができるシステム。

区長・副区長等の指揮官

副区長は区の警戒本部の部長を、区長は区の対策本部の部長を務めることになっている。